

# 企業の育成・振興にむけ、 尽効しよう 企業連新春交礼会

部落解放和歌山県企業連合会2019年新春  
交礼会を1月18日、アバローム紀の国でひら  
き、多くの来賓が出席した。



あいさつする中辻副理事長

企業連を代表して中辻繁樹・副理事長から「今日の日本経済は、中小零細企業

のグローバル競争の激化な

どにより厳しい経済環境に

直面している。経営層の高

齢化と後継者不足も相まつ

て、事業者数の減少や地域

の雇用が失われ地域経済は

衰退しつつある。また、昨

年和歌山を襲った大型台風

などに大きな被害を及ぼし

死活問題となっている。今

後、後継者や人材育成をみ

すえたとりくみと中小零細

企業の育成・振興にむけ、

年和歌山を襲った大型台風

などに大きな被害を及ぼし

死活問題となっている。今

後、後継者や人材育成をみ

すえたとりくみと中小零細

企業の育成・振興にむけ、

年和歌山を襲った大型台風

などに大きな被害を及ぼし

死活問題となっている。今

後、後継者や人材育成をみ

すえたとりくみと中小零細

企業の育成・振興にむけ、

年和歌山を襲った大型台風

などに大きな被害を及ぼし

死活問題となっている。今

各自体や関係機関と連携していし施策を講じていくことが急務である」とのあいさつではじまった。

藤本哲史・執行委員長から「推進法」の施行から3年目を迎える条例制定をはじめ、法律の具体化にむけたとりくみを強化していく

かなければならぬ」と部落解放運動の方向が示された。

来賓を代表して、和歌山県の山西毅治・商工観光労働部長、和歌山市の尾花正啓・市長よりあいさつをいただき、出席者全員で懇親を深めた。

尾花正啓・市長、瀬崎典男・市長公室長、森泰之・総務局長、有馬専至・産業交流局長、佐竹美登里・産業政策課長、清水出・商工振興課長、沼丸晴彦・観光課長、岩城美幸・市民課長、和田年晃・市民環境局長、山下勝則・市民部長、上野山茂・市民生活課長、谷口修章・人権同和施策課

正啓・市長よりあいさつを

いただき、出席者全員で懇親を深めた。

山西毅治・商工観光労働部長、稻葉信・商工観光労働政策局長、高瀬彰彦・商

山西毅治・